

大分石油化学 コンビナート便り

—協力と協調—

Vol.54

昭和電工(株) 大分コンビナート 新環境安全・品質保証統括部長ごあいさつ



大分コンビナート
環境安全・品質保証統括部長

武宮 親太郎

地域の皆さま方におかれましては、平素から大分石油化学コンビナートの事業活動に格別のご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年1月4日付で、昭和電工(株)大分コンビナート 環境安全・品質保証統括部長の任に就きました武宮と申します。

ちょうど1年前になりましたが、昭和電工入社時より12年間を過ごし、温かい思い出がたくさん詰まった「ふるさと大分」に17年ぶりに戻ってまいりました。懐かしい旧友や新たに知り合えた仲間と充実した時間を過ごす2度目の大分勤務は、早くも2年目に入りました。昨年はコロナ禍のため、RC地域対話や環境モニター会議の開催断念など、心待ちにしておりました地域の皆さまにお目にかかる機会がごく限られたものとなってしまい、非常に残念に思っております。本年はこの苦しい状況を皆さまと共に乗り越え、直接お目にかかる機会を持てる日が来ることを心より楽しみにしております。皆さまには、これまで以上のご指導、ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、私も環境安全・品質保証統括部長は、コンビナート構成企業12社および協力企業の「扇の要」として、安全・安定操業

はもとより、法令順守や環境保全の誠実な遂行を指揮することで、安全・安心という確固たる事業基盤を維持することを使命としております。安全・安心なコンビナートであるための取り組みは、操業上の管理のみに限りません。その一つに、予知できない地震・津波や近年猛威を増している台風・豪雨等の自然災害に対する備えを万全にすることが挙げられ、コンビナート全体で着実に進めております。また、昨年から、新型コロナウイルス感染症に十分な対策を講じることが非常に重要な課題であると認識し、従業員の体調管理、各所への消毒液の配置、三密回避やテレワークの実行のほか、他地域との往来制限などの策を講じており、引き続き感染拡大防止に真摯に努めてまいります。これらの使命を果たしてこそ、当コンビナートは皆さまにご安心いただき、この地で愛されて共に歩んでいけるものと肝に銘じ、新しい任務に全力を注いでまいります。

末筆ではございますが、これまで以上のご理解とご協力をお願い申し上げますと共に、コロナ禍を乗り越え、本年が皆さまにとって輝かしい年となりますよう祈念申し上げます。ご挨拶といたします。

トリニータ
勝利!!!

SHOWA DENKO 昭和電工MATCH

開催
しました!

2020年11月21日、大分スポーツ公園内施設のネーミングライツ取得に伴う、地域貢献・スポーツ振興事業(パートナーシップ事業)の一環として、2019年に引き続き「昭和電工MATCH」大分トリニータ VS 川崎フロンターレが昭和電工ドーム大分で開催されました。

マスクの完全着用、入場ゲートでのアルコール消毒、検温など新型コロナウイルス感染防止対策も万全に行われました。

この日は勝ち点72で首位を独走する川崎フロンターレが勝てば優勝セレモニーが行われる試合でもあったことから、Jリーグ関係者、多くのフロンターレサポーターも応援に来場されました。

また、先着14,000名に昭和電工×大分トリニータロゴ入りオリジナルエコバッグがプレゼントされるとあって、

入場ゲート前は長蛇の列となりました。

試合は序盤からトリニータが攻め続けて主導権を握り、前半36分フロンターレ選手のファウル(レッドカード)でPKを獲得。ゴール左隅に決めて念願の先制点!前半を1対0で折り返しました。後半は退場者を出して1人少ないながらも積極的な選手交代を経て攻勢を強めるフロンターレの反撃を受けましたが、1点のリードを守り抜いて大金星を挙げることができました。

当日の来場者数は、コロナ禍でありながら9,820名。2年目の冠試合も来場者の記憶に残るものになったと感じています。

大分コンビナートは、これからも大分トリニータを応援し、大分県の地域貢献・スポーツ振興に貢献してまいります。

先着で配布した
昭和電工×トリニータ
コラボエコバッグ

大分石油化学コンビナート
〒870-0189
大分県大分市大字中ノ洲2番地
TEL 097-521-5112
FAX 097-521-7738
URL <https://www.sdk.co.jp/>
構成企業/昭和電工株式会社
NSスチレンモノマー株式会社
サンアロマー株式会社
昭和電工ガスプロダクツ株式会社
鶴崎共同動力株式会社
株式会社鶴崎サンセンター
東亜合成株式会社
日油株式会社
日鉄ケミカル&マテリアル株式会社
日本エラストマー株式会社
日本ポリエチレン株式会社
日本硫炭工業株式会社

大分石油化学コンビナートは、上記12社で構成されています。

【発行元】昭和電工(株)大分事務所総務グループ

「大分市ごみ減量・リサイクル推進に関する優秀団体表彰」を受賞しました

2020年11月27日、大分市より「ごみ減量・リサイクル推進に関する優秀団体表彰」を受賞しました。長年に亘って独自の工夫と企業努力で廃棄物の適正処理に積極的に取り組み、ごみ減量とリサイクルの推進に大きく寄与したことが認められ、今回の受賞となりました。

当日は、大分市環境部ごみ減量推進課の方がご来場され、大分事務所河室購買グループリーダーと山田総務グループリーダーに表彰状と楯を授与いただきました。

今回の受賞を励みとして、今後も大分コンビナートは廃棄物の適正処理をはじめ、ごみ減量の推進を継続してまいります。

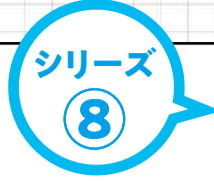
アルミ缶リサイクル活動収益金を寄付しました

2020年10月28日、大分コンビナートでは社会福祉法人 暁雲福祉会「ウインド」(所在地:大分市坂ノ市西2丁目4-3)へ、知的障がいをお持ちの入所者の皆さんにお役立ていただきたく、アルミ缶リサイクル活動で得た収益金10万円を寄付いたしました。

「ウインド」では知的障がいの方の就労移行支援を行っており、施設内では1日60種類1000個のパンの製造販売や、クリーニング取次業務を行っています。また近隣企業と合弁会社を設立し、企業実習なども行われ、職業自立と社会参加の場を創ることに貢献されています。

当施設には今回2回目の訪問となりましたが、5年前よりも知的障がいの方への理解が進んだことを喜ばれていました。大分コンビナートでは、今後もアルミ缶リサイクル活動を通じて、社会福祉への貢献に取り組んでまいります。

ウインドでの荒川所長ごあいさつ



大分石油化学コンビナート構成企業各社紹介

今回は「日油株式会社」を紹介いたします。



1967年(昭和42年)大分臨海2号埋立て地に誕生した大分石油化学コンビナート。
 皆さんは当コンビナートで何を作っているかをご存知ですか? 近くに住んでいても何を作っているのかわからないという方もいらっしゃるのではと思います。
 そこで、昭和電工をはじめとする構成企業12社からなる大分石油化学コンビナートを順次紹介いたします。

「日油株式会社」

- **会社創立** 1969年3月(前身の日油化学(株))
- **従業員数** 77名(2021年1月現在)



陣内孝教工場長 プロフィール



- ① **出身地**: 福岡県
- ② **趣味**: 走ることと温泉につかること
- ③ **座右の銘**: 初志貫徹
- **大分について思うこと**
2度目の赴任になりますが、相変わらず、いいところです。
- **今一番やってみたいこと**
外で自由に動き回りたい。
- **どのようなものを生産(製造)していますか?**
大分工場では、大分石油化学コンビナートから供給されるC4留分およびLPGを原料としたC4ケミストリー製品群として、ポリブテンおよびその誘導体、重合開始剤として使用される有機過酸化物を製造しています。また、リン脂質極性基を有するMPCポリマーと呼ばれる生体適合性素材を製造しています。

- **生産された製品は、最終的にどのようなものに加工され我々の目に触れるのでしょうか?**
ポリブテンは潤滑油、コーキング・シーリングコンパウンド、接着剤用粘着付与剤等に使用されています。また、ポリブテンを高度に精製、脱臭した製品は化粧品原料のベースオイルとして使用されています。MPCポリマーは、アイケア、スキンケア、オーラルケア用途等の医薬品分野、医療用デバイス分野、診断薬分野、化粧品分野等に広く使用されています。
- **安全に対する取り組み**
完全ゼロ災害を目標に、従業員の危険に対する感性の向上と安全行動の徹底、職場の災害リスクの低減に取り組んでいます。また、交通事故撲滅を目指し、安全運転技術、意識の向上に努めています。
- **御社独自で取り組まれている何かトピックスは**
日油は、「従業員の安全と健康の確保、快適な職場環境づくりが企業の持続的な成長の基盤である」との考えのもと、従業員がこころ豊かな生活を実現するため、安全かつ快適な職場環境の整備を進め、いきいきと働くことができる職場を目指して、従業員の健康保持・増進に向けた取り組みを推進しています。
- **最後に一言PRをお願いします。**
日油株大分工場は、昨年、操業50周年を迎えました。長い歴史の中で培ってきた経験、技術等を受け継ぎ更に発展させ、安全・安心な工場運営に取り組んでまいります。

活動トピックス

2020 10/27・28

ドローンテスト飛行を実施しました

10月27・28日、プラント設備点検の高度化・効率化に向けたドローンのテスト飛行を実施しました。
 テスト飛行は大分県ドローン協議会・ドローン産業社会実装促進事業として採択を受けた実証事業として実施しています。
 飛行は、ドローンの活用により設備管理の強化・効率化及び作業の安全性向上が見込まれる海上設備(シーバース、エレベーターフロア、パイプラック配管、ナフサタンク)の4か所で行われました。
 また、この飛行では、人によるドローン操縦ではなく自律飛行(飛行ルート事前にプログラミングしての自動飛行)方式を採用し、高精度カメラによる動画・静止画撮影及び赤外線カメラによる静止画撮影を行っています。
 両日ともに天候にも恵まれ、安定した飛行と高画質の映像を撮影する事ができました。今後、撮影した映像を検証し、ドローン実装に向けた具体的な検討を進めてまいります。



自律飛行で海上設備を撮影

2020 11/4

総合防災訓練を実施しました

11月4日、大分県が主催する「大分地区石油コンビナート等特別防災区域総合防災訓練」が、大分石油化学コンビナートを会場として実施されました。
 本防災訓練は、コンビナートの総合防災訓練の一環であると共に、大規模火災におけるコンビナート非常対策組織と大分県防災組織等、公設機関との連携活動確認訓練と位置付けられています。訓練には、大分県、大分東警察署、大分市、大分市消防局、大分市東消防署、日本赤十字大分県支部、大分地区石油化学コンビナート等特別防災区域協議会、大分海上保安部、自衛隊等が参加し、連携行動を確認しました。
 その他、大分地方を震源とする強い地震が発生したことにより屋外タンクの送液配管が破損し、何らかの原因により着火し火災が発生したことを想定した初期消火訓練と、隣接するタンク老朽化対策工事中の足場が倒壊し、多数の負傷者が発生したことを想定した負傷者救出・救護・搬送活動訓練を行いました。
 また、コンビナート周辺地域の皆さまや報道関係者もご招待し、訓練の様子を見学していただきました。これからも実践的な訓練を重ねることにより、コンビナート防災力強化を推進してまいります。



2021 1/4

新年行事 初荷式・新年互礼会 消防出初式

1月4日、構成企業各社や協力企業の関係者による初荷式を行いました。
 今年はコロナウイルス感染症対策として、万歳三唱を行わないなど、例年よりも縮小した式となりましたが、コンビナートに関わる全ての関係者が心を一つにし、常に安全運転を心掛け、安全運行・運送に努めることを再確認しました。



新年互礼会 長井代表ご挨拶

また同日には、昭和電工体育館にて新年互礼会を行い、約150名のコンビナート関係者が参加しました。こちらもコロナウイルス感染症対策として、今年は名刺交換等を行わず、代表者による年始のご挨拶のみとなりました。
 1月5日には、消防出初式が行われました。大量の危険物や高圧ガスを扱っている大分コンビナートでは、高い防災力を維持し、万一の事故にも確実に対応するための訓練の一環として、毎年構成企業各社の代表者を招いて実施しています。
 観閲行進で消防車両が紹介された後、防災センター員と駆付け防災要員がきびきびとした動きで放水演技を行いました。



初荷のトラック

消防出初式

大分コンビナートは今年も、安全安定運転を継続し、地域の皆さまに信頼されるコンビナートを目指してまいります。

2021 1/1付

社名が変わりました

2021年1月1日付で、大分コンビナート構成企業の大分ケミカル(株)は、親会社である東亜合成(株)と統合し、東亜合成(株)大分工場となりました。
 今後引き続き、地域の皆さまのご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

あて先はこちらです!



〒870-0189
 大分県大分市大字中ノ洲2番地
 昭和電工(株)大分事務所総務グループ
 大分石油化学
 コンビナート便り vol.54 クイズ係

*ご応募の際にご記入いただく個人情報、当選者への商品発送の用途以外では使用いたしません。

○に当てはまる文字をお答えください

2021年1月1日付で、大分ケミカル(株)は、○○○○株式会社に社名が変わりました!



2021年3月31日の消印まで有効

クイズ

お気づきの際は...

当コンビナートは、日頃から安全・安定操業に万全を尽くし、地域の皆さまにご迷惑をおかけしないよう細心の注意を払っていますが、もし何かお気づきの点がありましたら、下記までご連絡くださいますようお願いいたします。

平日▶総務グループ TEL 097-521-5112
 休日・夜間 ▶防災センター TEL 097-521-5131